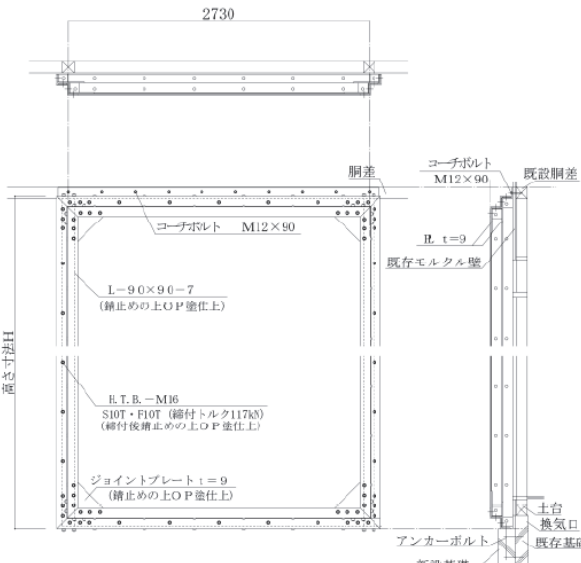
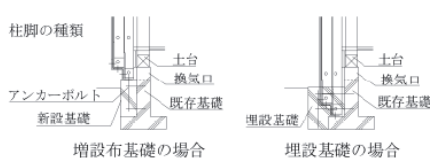



評価シート

耐震	部位	壁	分類	開放型/外付型	有効期限	2026年3月31日	評価番号	W-024b									
<b>評価技術名称</b> 外付耐震補強工法ガンコモン G2					<b>連絡先</b> 株式会社 F 設計 <a href="http://fsekei.com">http://fsekei.com</a> 〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町 157 番地 電話 054-270-6364 Fax 054-270-6365												
概要	<b>技術概要</b> 等辺山形鋼を高力ボルトで接合した鋼材フレームを用い、フレームの上部は既存軸組の梁、桁にコーチボルトで緊結し、フレームの下部は新設する増設布基礎又は埋設基礎に設置し、既存布基礎と一体化させる工法である。																
	<b>技術の特徴</b> ・ 外部から施工する工法。 ・ 重機なしで施工可能。					<b>コスト</b> サンプル構面 93,107 円/kN 設計見積り例 なし											
	<b>公的機関による技術評価・性能証明</b> 機関名 (一財)日本建築防災協会 評価番号 DPA—住技—22-1(欠番) 評価書の有効期限 平成 30 年 5 月 14 日(有効期限終了)					<b>実験実施機関</b> 静岡県林業技術センター 日本建築専門学校 <b>その他</b>											
仕様	<b>適用範囲</b> 構法 木造在来軸組工法、伝統構法 規模 2 階建て以下、500 m <sup>2</sup> 以下 基礎、地盤 特になし 適用部位 1 階の開口部廻り (開口部以外、又は建物内部も可) その他 <b>主要構成部材の仕様</b> G2: 日本工業規格 一般構造用鋼材 SS400 等辺山形鋼 接合具: コーチボルト、高力ボルト、ケミカルアンカー <b>耐震補強性能</b> 評価仕様: ガンコモン G2: 壁長 2730mm ①高さ寸法 H=3200mm以下 <table border="1"> <tr> <td>壁基準耐力</td> <td>基準剛性</td> </tr> <tr> <td>2.93kN/m</td> <td>315 kN/rad./m</td> </tr> </table> ②高さ寸法 H=3201mm~3500mm以下 <table border="1"> <tr> <td>壁基準耐力</td> <td>基準剛性</td> </tr> <tr> <td>2.64kN/m</td> <td>283 kN/rad./m</td> </tr> </table>					壁基準耐力	基準剛性	2.93kN/m	315 kN/rad./m	壁基準耐力	基準剛性	2.64kN/m	283 kN/rad./m	<b>写真・図</b> ガンコモン G 2 基準設置姿図 高さ寸法 H: ①H=3200mm以下、②H=3201mm~3500mm以下   			
	壁基準耐力	基準剛性															
	2.93kN/m	315 kN/rad./m															
	壁基準耐力	基準剛性															
	2.64kN/m	283 kN/rad./m															
	<b>設計方法</b> ①柱接合部 取付部分が健全であること ②劣化 取付部分が健全であること																
	<b>施工者指定</b> (株) F 設計が実施する講習会の受講者が施工および管理を行う																
	<b>その他</b> 精密診断法1による評価が可能																

## 施工要領書

W-024b

外付耐震補強工法 ガンコモンG2

1. ガンコモンG2  
搬入時



5. 配筋



2. 施工箇所  
根切り



6. コンクリート打設



3. あと施工アンカー  
掘削孔



7. 仕上塗装



4. ガンコモンG2上部  
鉄骨フレーム取付  
モルタル外壁の上  
からコーチボルト  
で梁に緊結。  
LアングルをH.T.B.  
で組立、鉄骨フレ  
ームを造る。

